

**2013 年度
(公社) 日本水環境学会東北支部総会・講演会の開催**

公益社団法人 日本水環境学会東北支部では、2013 年度東北支部総会および講演会を下記のとおり開催いたします。

東日本大震災から 2 年が過ぎました。東日本大震災の地震と大津波は砂浜などの地形の変化や地盤の沈下、砂や泥の移動による海底や海岸の地形、環境の変化、藻場や海岸・河口の生態系の破壊、がれきからの汚濁物質の流出など東日本太平洋沿岸域の水環境に大きな影響を与えました。同時に東北の基幹産業である水産業へも大きな打撃を受けました。現在、被災地の復旧は目に見える形で進められていますが、水環境や水産業・養殖業の回復の現状については十分な情報が得られておりません。講演会では震災により大きな影響を受けた東北沿岸域の震災後 2 年の水環境ならびに水産業・養殖業の回復過程の現状について講演をいただきます。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

主 催：公益社団法人 日本水環境学会東北支部
日 時：2013 年 5 月 30 日（木） 13:00～ 17:30
場 所：仙台市戦災復興記念館 5F 会議室
〒980-0804
仙台市青葉区大町 2-12-1
Tel 022-253-6931 Fax 022-262-5465

プログラム

- 13:00～14:00 東北支部総会
14:30～17:30 講演会
14:30～14:40 挨拶
公益社団法人日本水環境学東北支部長 海田 輝之
14:40～15:00 講演 1
日本水環境学会東北支部平成 24 年度水環境保全賞受賞記念講演
ローターリー猪苗代湖水環境保全協議会 会長 大橋 廣治氏
15:00～17:30 講演 2
～東日本大震災から 2 年 水環境の回復の現状～
15:00～16:10
・東北地方太平洋沖地震波による仙台湾南部海岸の侵食とその回復過程
東北大学災害科学国際研究所 有働 恵子氏
16:10～16:20 ～休 憩～
16:20～17:30
・震災による沿岸域の環境変化が漁業と養殖業へ及ぼした影響および回復について
宮城県気仙沼水産試験場長 酒井 敬一氏
17:30～17:35 挨拶

参 加 総 会：水環境学会会員に限ります。
講演会：水環境学会会員以外の方の参加も自由です。

定 員 150 名
参加費 無料
懇親会 18:00～20:00
会 場 未定
会 費 4,000 円程度

問い合わせ・連絡先

日本水環境学会東北支部 矢野 篤男
〒982-8577 仙台市太白区八木山香澄町3-5-1
東北工業大学環境情報工学科
Tel/Fax: 022-305-3961
e-mail: yano-t@tohtech.ac.jp